

2026年2月19日
株式会社 東光高岳

次世代超急速充電器「SERA-400」を納入予定 ～東名高速 海老名サービスエリア(上り／下り)の急速充電ステーション高度化に貢献～

当社は、e-Mobility Power と共同開発した次世代超急速充電器「SERA-400」を、海老名サービスエリア(上り／下り)のリニューアルに向けて提供します。

株式会社東光高岳(以下「東光高岳」)は、株式会社 e-Mobility Power(代表取締役社長：池亀 耕太郎 以下「eMP」)が進める東名高速道路 海老名サービスエリア(上り／下り)の急速充電ステーションのリニューアル事業に向け、当社と eMP が共同で開発した次世代超急速充電器「SERA-400」を納入予定であることをお知らせいたします。

海老名サービスエリア(上り／下り)のリニューアル工事は、eMP が経済産業省の令和7年度「クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金」充電設備(年度またぎ事業)の交付決定を受けて実施を進める取り組みであり、当社は eMP と共同開発した次世代超急速充電器「SERA-400」を提供する立場で関わっています。

■ 「SERA-400」について

「SERA-400」^{※1} は、当社と eMP が共同開発した次世代超急速充電器で、CHAdeMO 規格において世界で初めて一口最大 350kW(総出力 400kW)・最大電圧 1000V を実現したモデルです。

[主な特長]

- ・一口最大 350kW(総出力 400kW)^{※2}
- ・1,000V 高電圧対応
- ・ユニバーサルデザイン・バリアフリーに配慮
- ・高耐久・低騒音設計



【SERA-400】

※1 2025年5月15日

「最大出力 350kW/口、最大電圧 1,000V 次世代超急速充電器「SERA-400」を初公開
～存在感と高い操作性を追求したスタイリッシュなデザイン～」
<https://www.tktk.co.jp/news/entry/000522.html>

※2 実際の出力は車両の受入能力、外気温、同時充電状況等により変動します

■ 海老名サービスエリア(上り／下り)における整備概要(eMP 発表による予定)

- 整備箇所： 東名高速道路 海老名サービスエリア 上り／下り
- 整備内容： 急速充電器各 3 基の設置
(上り／下り共に「SERA-400」「SERA-120」を含む)
- 総充電口数：各 8 口

■ サービス開始時期(eMP 発表による予定)

上り線: 2026 年夏頃

下り線: 2026 年冬頃

■ 今後の取り組み

当社は長年培ってきた電力機器技術を活かし、EV 充電インフラの高度化に貢献してまいりました。

今回の「SERA-400」の納入予定は、EV 普及の加速と高速道路における利便性向上に寄与するものであり、当社としても重要な取り組みと位置づけています。

今後も、さらなる高出力化・高信頼性化を目指し、持続可能なモビリティ社会の実現に取り組むとともに、ラインアップの拡充を進め、お客さまニーズを先取りした提案、製品やサービスの組合せで高い付加価値を提供し、EV充電インフラ整備に貢献してまいります。

[SERA ラインアップ]



以 上

【お問い合わせ先】

株式会社東光高岳

GXソリューション事業本部 EVインフラ推進室

東京都江東区豊洲 5 丁目 6 番 36 号 豊洲プライムスクエア 8 階

電話: 03-6371-5106

メールアドレス: sera@tktk.co.jp